



# すぎのこつうしん

平成28年 1月号  
古川東町カトリック保育園

「あいさつが素直にできる心が育つ」

新年あけましておめでとうございます。昨年のクリスマス祝会では、子ども達の一生懸命な姿を見る事が出来、とても嬉しい祝会でした。保護者の皆様からも感動したとの言葉をいただく感謝の気持ちでいっぱいです。子ども達が真剣な表情で練習を重ね本番で発揮する姿を直近で見る事が出来ることは本当に幸せなことだと思います。

平成27年を象徴する漢字一文字は「安」でした。いろいろなことがあった年でしたが、今年28年はどのような年になるのか、していくのか、精一杯自分で考え行動していきたいと思えます。年頭にあたり、今年の抱負を考えて見てはいかがでしょうか。子ども達が幸せな年を過ごせるように一緒に進んでいきましょう。

1月は「あいさつが素直にできる心が育つ」という目標をかかげました。時折、相手によってあいさつをしなかったり、恥ずかしくてなかなか声に出して言えない様子を見ることがあります。「あいさつ」を誰に対してもきちんとと言えるという事は素直な心を持っていなければ出来ないことだと思います。誰に対しても真っ直ぐな気持ちで「あいさつ」することができることはとても素敵なことです。

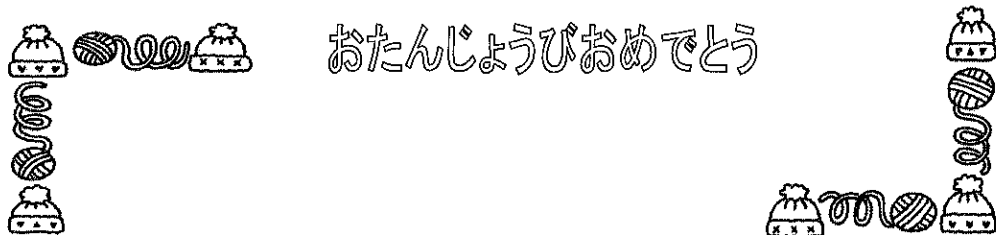
今年1月から誰にでも素直に、心を入れてあいさつ出来るように努めましょう。

<園長 平野義子>



## ★行事予定★

4日(月) 保育始め	8日(金) パキンライザー龍と餅つき大会
22日(金) 誕生会	26日(火) 縦割保育(1歳児~)
	?日 避難訓練



おたんじょうびおめでとう



今月のうた



### ♪ゆきのペンキ屋さん♪

- ゆきのペンキ屋さんは おそらからちらちら おやねもかきねも ごもんもみんな ※まっしろくまっしろく そめにくる
- ゆきのペンキ屋さんは おおぜいでちらちら おやまものはらも はたけもみんな ※繰り返し

### ♪愛をください♪

- イエスママわたしに いつでもえがおを あふれるかんしゃを ゆるせるころを ※どんなときでも どんなひとにも あたえるあいを あいをください
- イエスママわたしに いつでもじゆうを かわらぬゆうじょうを すなおなころを ※繰り返し



### ★おとうさん、おかあさんから★

入園当初は風邪をひきやすい事や食が細いなど沢山の不安がありましたが、先生方の温かいサポートにより丈夫で活発に育ちました。そして、ひつじ組の優しく、かわいい仲間達との時間は大切な宝物になりました。先生方、保護者の皆様、子ども達を温かく見守って頂きありがとうございました。

< ひつじ組〇〇 〇〇くんのお母さん >

3歳からカトリック保育園でお世話になっています。3歳からでしたが0歳から通っているくらいたくさんの思い出があり、濃い3年間でした。入園当初は“新しい生活”“新しい先生、友達”に慣れているだろうか心配していましたが、先生方にも良くして頂き、友達ともすぐ仲良くなりホッと一安心しました。体調も崩しやすく、休みがちでしたが、体力も徐々に毎日元気に登園しています。精神的に幼く毎日友達とトラブルを起こして迎える行く度「今日も友達と何かあったのではないか？」とヒヤヒヤしながら迎えるに行っていました。しかし、トラブルがあっても先生が上手く間に入り、対応してくれてるため、私は安心してます。又育児の悩みがあり先生に相談するとの的確なアドバイスを頂けるためとても信頼しています。保育園生活も残り少ないですが、本人にはたくさんの思い出を作りたいと思います。先生方も卒園までどうぞよろしくお祈りします。

<ひつじ組〇〇 〇〇くんのお母さん>





### ばんび組 (0歳児)

- <ねらい> ・色々なあいさつに触れ、動作や言葉で表すことを知る。  
 ・外気に触れ、病気に対する抵抗力をつける。
- <家庭連携> ・朝、夕、食事の時など色々なあいさつを動作や言葉で表せるよう知らせていきましょう。  
 ・体調の良い日や日中の日差しがある時に、外気に触れ、健康に過ごせるようにしましょう。

### ひよこ組 (1歳児)

- <ねらい> ・挨拶を言葉や動作で表そうとする。  
 ・冬を健康に過ごす。
- <家庭連携> ・家庭でも「おはよう」「いただきます」「おやすみなさい」など挨拶をするよう心掛け、お子さんが自然に身に付くようにしましょう。  
 ・感染症が流行しやすい時期なので、手洗い、うがいを予防に努めましょう。



### ことり組 (2歳児)

- <ねらい> ・生活の中で様々な挨拶があることを知り行う。  
 ・冬の自然に興味を持ち、遊ぶ。
- <家庭連携> ・様々な挨拶があることを教えてあげ、声に出して挨拶ができるようにしていきましょう。  
 ・雪遊びが始まるので、手袋や帽子などの防寒具の用意をお願いします。

### こねこ組 (3歳児)

- <ねらい> ・親しみをもち、明るく挨拶を交わす。  
 ・正月遊びや伝承遊びを通して数字やひらがなに興味を持つ。
- <家庭連携> ・挨拶をすると気持ちがいいことや元気になれることを知らせ、家族間でも挨拶をしましょう。  
 ・数字やひらがなに興味を持てるようかるたやすごろく等と一緒に遊び、わからないところを教えてあげましょう。

### うさぎ組 (4歳児)

- <ねらい> ・人との関わりの中で(進んで)挨拶をする。  
 ・正月遊びや伝承遊びに興味を持ち、友達と一緒に遊ぶ。
- <家庭連携> ・様々な挨拶があることや挨拶することの気持ち良さを伝えることで、自ら挨拶できるようにしましょう。  
 ・正月遊びや伝承遊びに興味を持てるよう一緒に遊びましょう。



### ひつじ組 (5歳児)

- <ねらい> ・挨拶を交わし合う喜びや心地良さを感じる。  
 ・就学に向け、生活リズムや習慣を整える。
- <家庭連携> ・新年の挨拶や日常の挨拶を進んで行い、挨拶を交わし合う心地良さを共に感じましょう。  
 ・早寝、早起きや自分のことは自分で行う習慣をつけてあげることスムーズに就学できるようにしましょう。



### ☆給食室☆

食事のあいさつをする時、大きいクラスでは料理名を皆の前で伝えます。食事を見てすぐ料理名が分かる子、そうでない子…。ご家庭でも毎日の食事の中に料理名や食材の名前を意識して伝えてもらえたらと思います。



### 「あいさつが素直にできる心が育つ」

「おはよう」「こんにちは」「こんばんは」など挨拶には沢山の言葉があります。これらの言葉は大切に笑顔になったり明るくさせてくれる魔法があると思います。私には1歳7ヵ月になる娘がいます。赤ちゃんの頃から朝目覚めた時は「おはよう」寝る時は「おやすみ」と挨拶をしてきました。今では、朝起きたら片言で「おはよう」と言いながら頭を下げたり寝る前も家族みんなにハイタッチをしながら片言で「おやすみ」と娘なりに表現してくれるようになり嬉しく感じます。また、私が出るときは「バイバイ」と言って笑顔で手を振り「いってらっしゃい」をしてくれるようになりました。その笑顔に“今日も一日頑張ろう”という気持ちが強くなります。これからも誰に対してでも挨拶ができるように挨拶の大切さを子ども達や娘にも伝えていきたいと思っています。

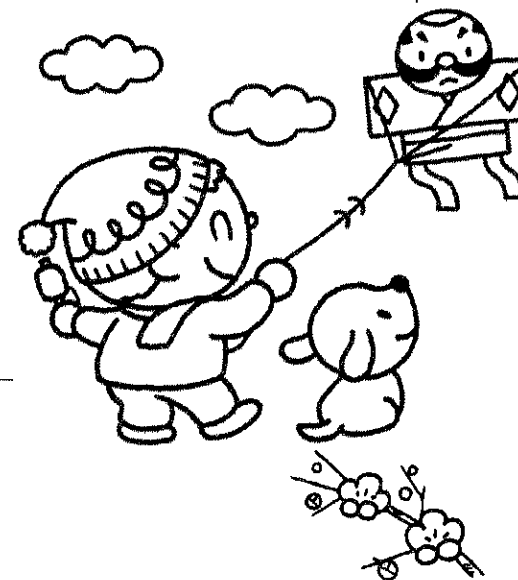
<ひよこ組担任 伊藤 順子 >

### 募金のご協力ありがとうございました

12月25日ひつじ組の子ども達が集まったお金を数え、一人ひとり手に持ち郵便局へ行き、カリタスジャパンを通して恵まれない子ども達へ送金してきました。

皆様の募金と職員募金を含め  
50,041円 となりました。

ご協力大変ありがとうございました



# あなたの一分間拝借！

2016年1月1日

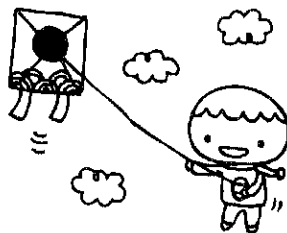
新春のお慶びを心より申し上げますと共に  
皆様のご健勝ご多幸をお祈り申し上げます！

1月のテーマは、新年にふさわしく『あいさつ』をいつもきちんと出来る子になりますように互いに励みましょう！です。

あいさつ、それは人がこの世に生まれて一番初めに身に付けなければならない言葉ではないかと思えます。可愛らしい赤ちゃんの「微笑み」、何も言えなくても輝かしい眸（ひとみ）です。「あいさつ」、そこには人としての原点があるような気がしてなりません。その「あいさつ」は、全ての苦労を忘れさせる不思議な力が秘められているのです。新しいエネルギーをよみがえらせ、魅力を覚えさせてくれるものです。これは、『挨拶』とは、地球より重い且つ尊い物だからではないでしょうか。それだけに生まれて間もない赤ちゃんに、いつときも早く覚えさせようと又応えてくれるように呼び掛け合う親のなりふり構わない姿は、当然ではないかと推察されます。

この『挨拶』が、私達の生活の中から消え始めている、蔑ろに（ないがしろ）されていることは悲しい現実です。大都会では隣の方々といっぺんも挨拶なしで日々過ごしていることをよく耳にします。中には、お年寄りが孤独のうちににお亡くなりになっても、何日も知らないで居ることは、驚かざるを得ない悲しい現実への温かい配慮に目をつぶっているのであれば、ハイテク機器の豊かさ、先端技術云々する 21 世紀の文化人とはいえないのではと危惧する昨今です。ここに社会性に招かれているひとり一人のきちんとした『挨拶』によって私達皆は神からその『似姿』として存在を与えられた兄弟であることに目覚め、人格的に交わりを深め且つ高めていく社会に進化していくことが求められているのではないかと思います。それは『挨拶如何』にかかわっているのです。自重自戒いたしましょう！

ところで挨拶の『挨』は、「ひらく」とか「互いに近づく」を意味します。『拶』は「せまる」を意味します。まさに心を開いてお互いを分かち合うしるではないでしょうか。世界には素晴らしい意味を教えてくれる挨拶があります。極め付きは、イスラエル人の『シャローム』です。『主の平和』という意味です。神のみ心を願って『今日は！』と言い合うのです。英語で『さようなら』をグットバイと言います。『good bye!』は「God be with you!」を短く縮めた言葉で直訳すれば「神はあなたと共にいますように！」と言う意味です。私たちはそのような深い意味を知らずにグットバイ！ バイ！バイ！と言って別れますが凄くと思いませんか・・・。



あいさつ、それは人として生きるイロハ 基本です！  
あいさつ、それは心と心の交わりです！  
あいさつ、それは、人柄を表します！  
あいさつ、それは、平和のしるし、神への道！



あいさつは アイウエオでおこなしましょう！

- ㊦ あかるく！
- ㊧ いつでも！
- ㊨ うつくしく！
- ㊩ えがおで！
- ㊪ おさきに！



神は人類にクリスマスの時に下記のように挨拶されました。  
心に刻み、1月のテーマに取り組みましょう！

『天には 神に栄光、地には神のみ心に適う人々に平和あれ！』

カトリック古川教会  
司祭 川井 啓

